

令和6年2月13日 14時00分
近畿地方整備局
大阪港湾・空港整備事務所

**産直港湾「堺泉北港」を核とした阪神港等を通じた
農林水産物・食品輸出促進協議会（第3回）を2／19に開催します。**
～農産物の輸出拡大に向けた取組み等に関して情報共有及び意見交換を行います。～

国土交通省近畿地方整備局は、産直港湾^{※1}「堺泉北港」を核として阪神港等を通じた農産物の更なる輸出拡大を図るため、下記の通り、農林水産物・食品輸出促進協議会（第3回）を開催し、堺青果センターで昨年度末に整備されたエアーシェルター^{※2}や関係者による農産物の輸出拡大に向けた取組み等に関して情報共有及び意見交換を行います。

※1 輸出産地と海外とを直航サービスでつなぐ港湾。堺泉北港は全国第2号の産直港湾。

※2 外気に触れず温度上昇することなくバンニング（コンテナへの積み込み）を可能とするための設備。

記

1. 開催概要

名称：産直港湾「堺泉北港」を核とした阪神港等を通じた農林水産物・食品輸出促進協議会（第3回）

日時：令和6年2月19日（月） 13時30分～14時30分

場所：大阪港湾局第8・9会議室（大阪府住之江区南港北2-1-10ATC ITM棟10階）

2. 主な議題

- ・堺青果センターで昨年度末に整備されたエアーシェルターについて
- ・農林水産省と連携した経済的かつ安定的な輸出物流ネットワークの構築に向けた輸送実証について（輸出物流ネットワーク構築に向けた環境調査委託事業）
- ・関係者による農産物の輸出拡大に向けた取組みについて

3. 検討体制

- ・別紙1参照

4. その他

- ・会議は非公開としますが、報道関係者のみ閉会挨拶のみ傍聴可能です。取材を希望される場合は、別紙2「取材登録」をご参照頂き、2月15日（木）17時までにメールにてお申し込み下さい。
- ・会議終了後に、報道関係者向けの事後レクを行います。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、神戸経済記者クラブ
港湾新聞社、マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス

<問合せ先>

国土交通省近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所 佃・中川
TEL:06-6574-8561

＜コアメンバー＞

- ・大阪港湾局 【産直港湾「堺泉北港」/輸出港「大阪港」の港湾管理者】
- ・神戸市 【輸出港「神戸港」の港湾管理者】
- ・堺泉北埠頭株式会社 【堺青果センターの運営会社】
- ・阪神国際港湾株式会社 【阪神港の港湾運営会社】
- ・株式会社上組 【物流・港湾事業者、堺青果センターの施設利用者】
- ・大果大阪青果株式会社 【青果卸売事業者】
- ・大阪府環境農林水産部
- ・国土交通省近畿地方整備局
- ・農林水産省近畿農政局※

＜主な農林水産物・食品輸出関係者※＞

- ・奈良県
- ・和歌山県
- ・堺市
- ・日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部
- ・Wismettacフーズ株式会社 【商社】
- ・オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン株式会社 【船会社】
- ・三井化学株式会社 【鮮度保持関係事業者】
- ・関空運輸株式会社 【運送事業者】
- ・味珍味有限公司 【海外バイヤー・アドバイザー】



検討課題に
応じて連携

今後の検討の進捗状況に応じて体制の拡充等がありえる

※ オブザーバー

メール送信先：pa.kkr-osk-prs@gxb.mlit.go.jp.

(国土交通省近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所 宛)

取 材 登 録

※取材を希望される場合は、申込締切までに以下の記載事項を電子メールにて送付をお願いいたします。

なお、取材の申し込みをメールにて送付いただく際、タイトルを「取材申し込み：農林水産物・食品輸出促進協議会（第3回）」としてください。

【記載事項】

1. 報道機関名
2. 取材者
 - ①ご氏名
 - ②ご役職
 - ③人数（複数名の場合）
3. 連絡先
 - ①電話番号
 - ②メールアドレス
 - ③取材当日に連絡可能な携帯電話の番号（①と同じ場合は不要）

【メール送信先】

国土交通省近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所 宛

送付先メールアドレス：pa.kkr-osk-prs@gxb.mlit.go.jp.

申込締切：令和6年2月15日（木） 17:00 必着